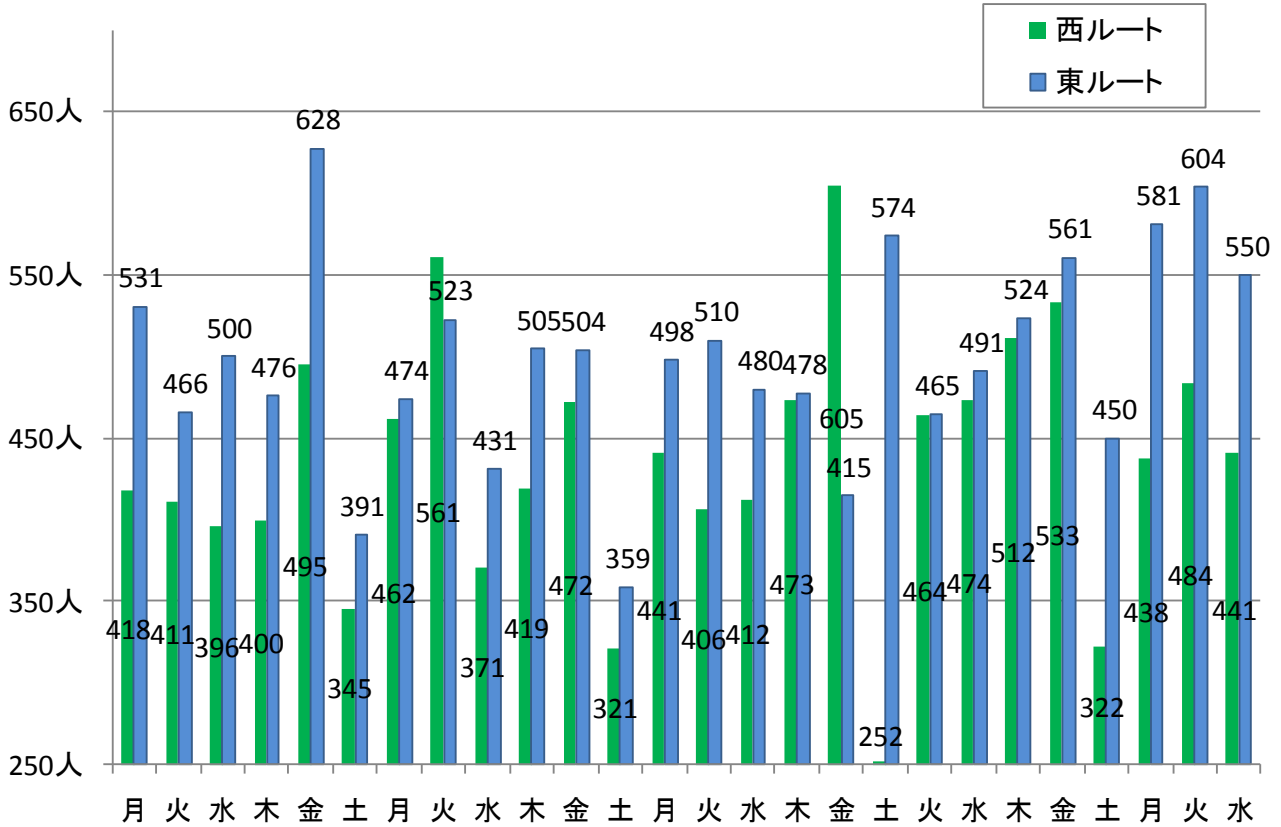


(6) 曜日別利用者数の状況

平成22年3月の1か月間の利用者数をグラフで示しました。

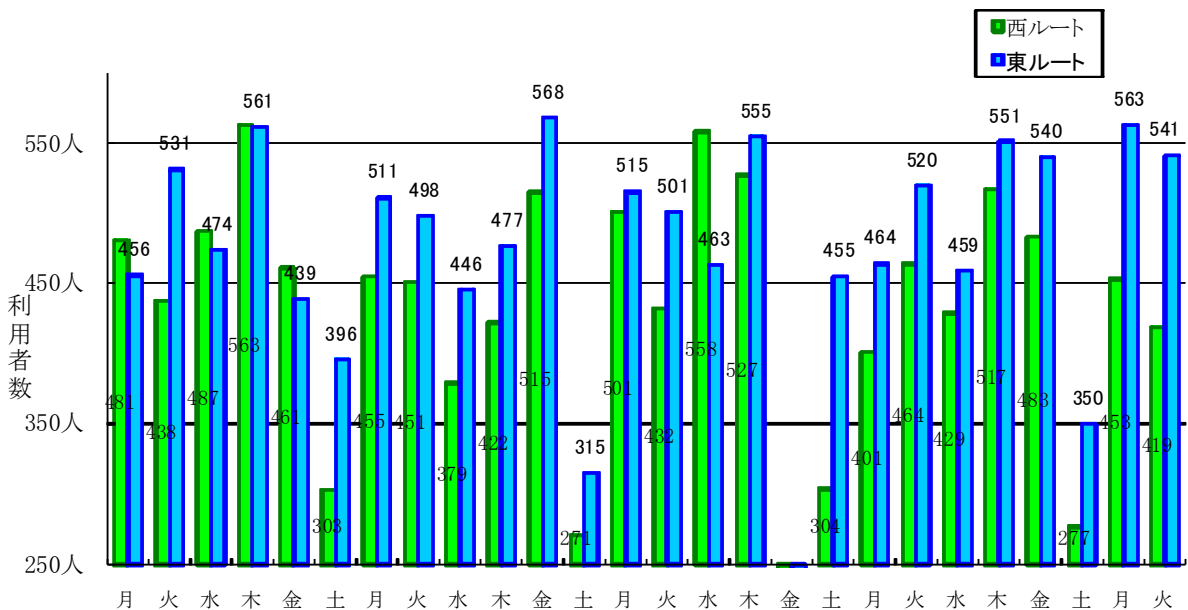
土曜日の利用者数が最も少なく、一部の病院の休日と重複していることや、家族での外出機会が多いといったことが、その要因の一つであると考えられます。しかし、平成21年3月の1か月間のグラフと比較すると、土曜日の利用者数は増加傾向にあります。

また、比較的水曜日の利用者数も少ない傾向がありますが、こちらも水曜日の午後を休診とする病院が多数あることが、その要因の一つであると考えられます。



※ 西ルート、東ルートの乗車降車の合計値にて作成

参考 曜日別利用状況【平成21年3月】

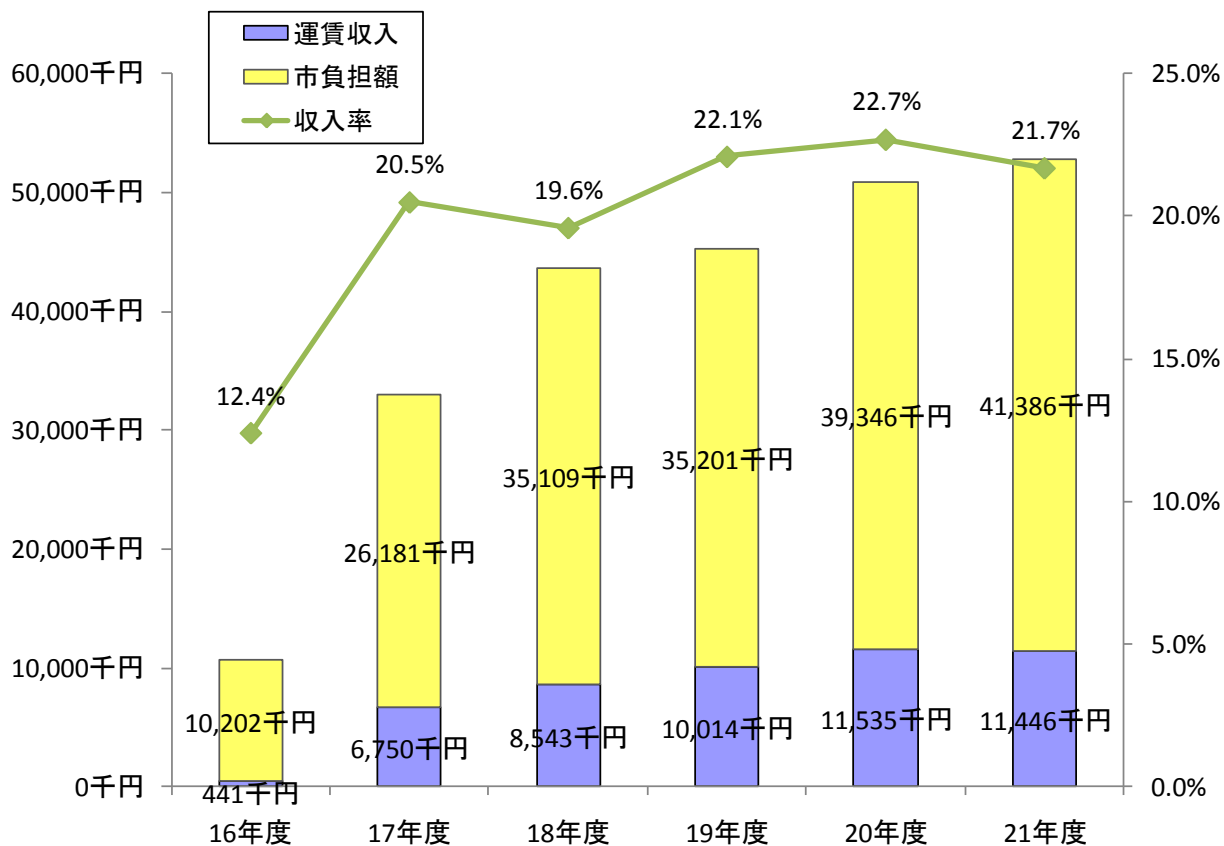


※ 西ルート、東ルートの乗車降車の合計値にて作成

4 市営バスの運行経費の状況

(1) 市営バスの運行経費の状況

試験運行の開始以降、ルートの充実やマイクロバスの導入などを進めた結果、平成20年度までは運行経費、利用者数、運賃収入、収入率は年々増加傾向にありました。しかし、平成21年度においては利用者数の増加と、運賃収入の増加に頭打ちの傾向がみられ、収入率も減少しています。



- ※ 16年度は12月からの4か月間（3ルート、ジャンボタクシーでの運行）
- ※ 18年度は8月から4ルートでの運行、マイクロバスでの無償運行等を実施
- ※ 19年度は12月から2台をマイクロバスに変えて運行
- ※ 20年度は10月から2ルート循環型に変更して運行
- ※ 20年度からは、指定管理者制度を導入。また障がい者本人の運賃を無料化

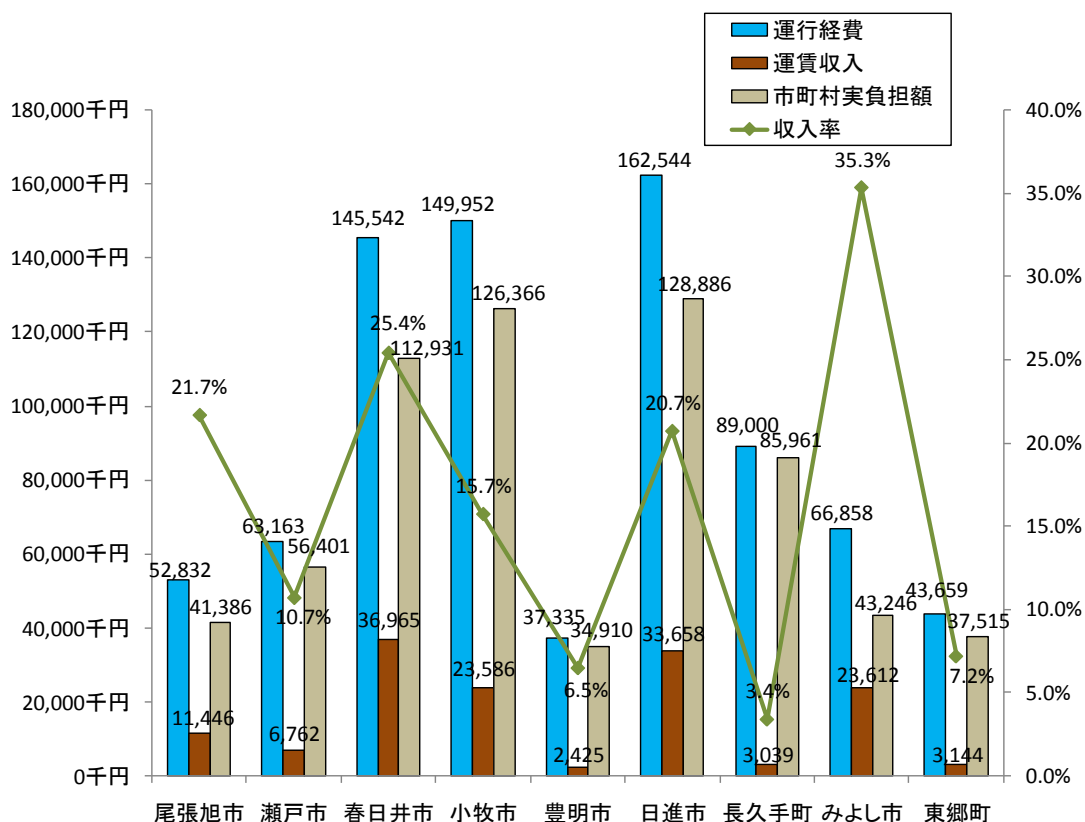
平成18年度については、東ルートにおいて、10月から11月までの2か月間、マイクロバスによる運行の実証実験を実施し、西ルートにおいても、2月から3月までの間の18日間、マイクロバスによる運行の実証実験（利用料金は無料）を実施したため、運行経費の上昇と運賃収入の減少につながり、収入率は、平成17年度と比較し低下しています。

また、平成20年度については、前年度と比較して利用者数が大幅に増加したものの、障がい者本人の運賃無料化や、「双方向ループ方式」への運行方式変更に伴う乗り継ぎ者の減少により、収入率の上昇は僅かなものとなっています。

平成21年度については、障がい者のかた及び付添人のかたの利用が大幅に増加し、利用者数は増加したものの、運賃収入は減少したため、収入率は前年度と比較して減少しています。

(2) 近隣市町のコミュニティバス運行経費等の状況

近隣市町のコミュニティバスにおける平成21年度の運行経費などの状況は、次のとおりです。



- ※ 平成21年度市町村における自主運行バス等の運行状況に関する調査（県地域振興部交通対策課実施）結果を各団体に電話確認
- ※ 東郷町は、市町村が自ら有償運送を行っているもの（道路運送法79条登録（旧80条許可）による運行）であり、その他の市町は、市町村が主体となって乗合事業者に運行を委託しているもの（道路運送法4条許可による運行）
- ※ 東郷町の市町村実負担額については、愛知県からの補助を含む

○ 近隣市町のコミュニティバスの内容

市町村名	バス等の愛称	運行目的	委託事業者名
瀬戸市	瀬戸市コミュニティバス	交通空白地区の解消	名鉄西部交通(株) (株)あんしんネットあいち 瀬戸自動車運送(株)
春日井市	かすがいシティバス (はあとふるライナー)	公共施設利用及び日常生活の利便性向上 公共交通空白地での交通手段の確保 主な公共施設利用の利便性の向上	名鉄バス(株)
小牧市	こまき巡回バス	交通空白地区の解消 公共施設の利用促進	あおい交通(株)
豊明市	ひまわりバス	交通弱者の社会参加促進 公共施設への利便性の向上 交通空白地区の解消	名鉄バス(株)
日進市	くるりんばす	公共交通空白地域の解消 市民の社会参加・交流の促進	名鉄バス(株)
長久手町	Nーバス	交通弱者の社会参加促進 公共施設への利便性向上 交通空白地区の解消 通勤・通学者の交通移動確保	名鉄バス(株)
みよし市	さんさんバス	交通空白地区の解消 交通弱者の社会参加支援 地域間の交流促進	愛知つばめ交通(株)
東郷町	じゅんかい君	交通空白地区の解消 町内の活性化	(株)セントラルサービス
尾張旭市	あさびー号	交通空白地区の解消	豊栄交通(株)

市町村名	路線数	使用車両台数	基本運行日	1日運行回数	基本運賃	運賃特例
瀬戸市	8本	5台	毎日 (年末年始を除く) 外	6.5回 外	100円	障害者は半額
春日井市	4本	8台	毎日	10回 外	200円 外	未就学児、障がい者無料 小人、75歳以上の高齢者、74歳以下の運転免許自主返納者100円
小牧市	8本	8台	毎日 (年末年始を除く)	10回 外	200円	乗継自由。小学生半額。幼児(小学生未満)無料。 ※身体障害者手帳等を提示すれば付添1名も無料。 ※ピーチバス等の定期券を提示すれば無料。
豊明市	4本	2台	毎日 (年末年始を除く)	7回 外	100円	市内在住で中学生以下・65歳以上・身体障害者手帳等を携帯している方と付き添いの方1名無料
日進市	8本	8台	毎日 (年末年始を除く)	11回 外	100円 外	他のコースへ当日乗り継ぐ場合、1回のみ無料。 中学生以下の子ども、身体障害者手帳等所持者、介護保険法による介護認定を受けている者及びその付き添い1名は無料
長久手町	11本	4台	毎日 (年末年始を除く)	16回 外	100円	中学生以下、妊婦、身体障害者と付添1名、町発行「あったかあど」携帯者(高齢者・障害者用)無料
みよし市	3本	5台	毎日 (年中無休)	22回 外	100円	未就学児、介助者無料
東郷町	4本	4台	毎日 (年末年始を除く)	12回 外	100円	障害者と付添1人、中学生以下の子ども、65歳以上無料
尾張旭市	2本	4台	月～土 (年末年始、祝日は運休)	6回	100円	未就学児及び障害者無料(障害者の付添も1人まで無料)